

# 平成19年度後期客員准教授講演会

- 日時:平成20年3月12日(水)14:00～15:30
- 場所:すずかけホール 集会室2
- 講師:多々良 源(首都大学東京都市教養学部理工学系物理コース・准教授)
- 演題:「新しい電流磁気効果:電流誘起磁化反転と磁化による電流生成」
  - 「スピン軌道相互作用と電子と磁化の間の交換相互作用は、電子の運動と磁化を結び付けるはたらきがあり、磁気抵抗効果など様々な電流磁気効果の起源となっている。最近の研究により、これらを組み合わせることで電流により磁化を制御したり(電流誘起磁化反転)、また逆に磁化を用いて電流を生成すること(磁化による電流生成)などが可能であることがわかってきた。これらの現象はMaxwell方程式によって記述される電流磁気効果とは異なった、物質のもつ量子効果に起因したものでナノ系では特に強い効果が期待される。講演ではこれらの現象を主に理論面から紹介する。」
- 問合せ先:応セウ研 伊藤・谷山研究室 谷山智康(5632)